

桜丘西校区まちづくり推進計画 (桜丘西コミュニティプラン)

第2期 令和6年度～令和10年度

(2024.4.1～2029.3.31)

花と笑顔 夢あふれる 桜丘西



桜丘西コミュニティ協議会

【事務局】

鹿児島市桜ヶ丘2丁目35番地
(桜丘西校区公民館内)

TEL 099-298-1989

FAX 099-298-1999

メール sakuranishi@Po5.synapse.ne.jp



目 次

1.第2期プラン策定のねらい	・・・P1
桜丘西校区の特色と課題	・・・P1
2.桜丘西コミュニティ協議会組織図	・・・P2
3.桜丘西校区まちづくり目標	・・・P2
4.桜丘西校区の概要	・・・P3~4
5.第1期のまとめと第2期の目標	・・・P5~6
6.活動体系図	・・・P7
7.事業推進計画	・・・P8~13
8.第1期プラン策定時アンケート調査結果ベスト3	・・・P14~16
9.会議の種類及び開催状況	・・・P17
10.第2期 まちづくり推進計画策定委員会	・・・P18
※ 桜丘西校区マップ	

この冊子には、令和6年度から令和10年度までの**5年間**(2024.4.1~2029.3.31)で、

桜丘西校区を**住みよい街**にするために、

校区民一丸となって**取り組む事業**について書かれております。

ご家庭では、**身近に置いて頂き、**

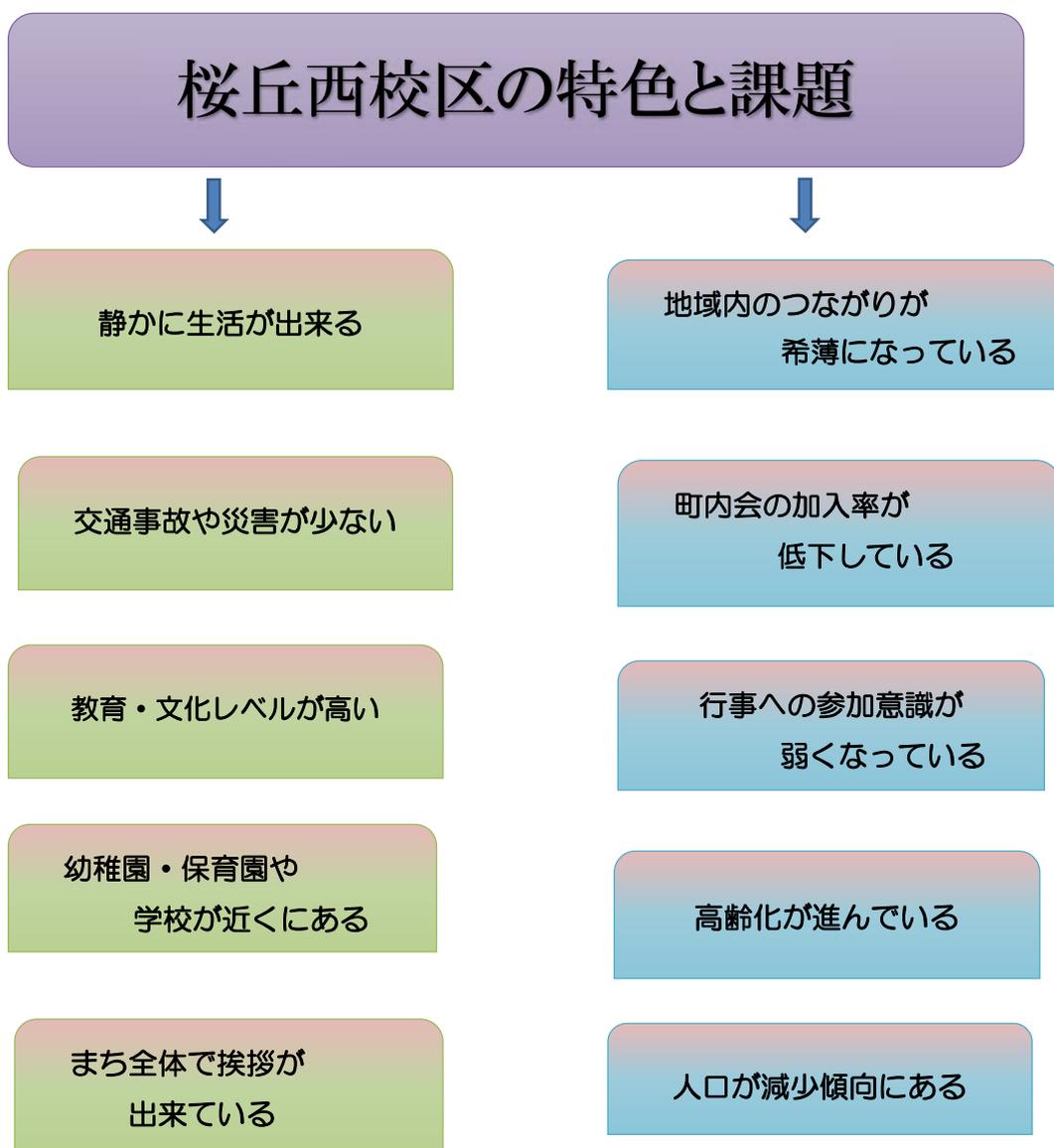
万障お繰り合わせ 各行事に **ご参加、ご協力**を頂きますようお願いいたします。

1 第2期プラン策定のねらい

第1期プラン（令和元年度～令和5年度）では、自分たちの住む桜丘西校区の将来像をみんなで思い描き、アンケート調査等を基に地域の多様な課題や地域のあり方等を検討後、まちづくり推進計画（プラン）を策定し、コミュニティ活動の充実に向けて取り組んでまいりました。

令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により各事業を中止するなど、計画通りに推進できませんでした。

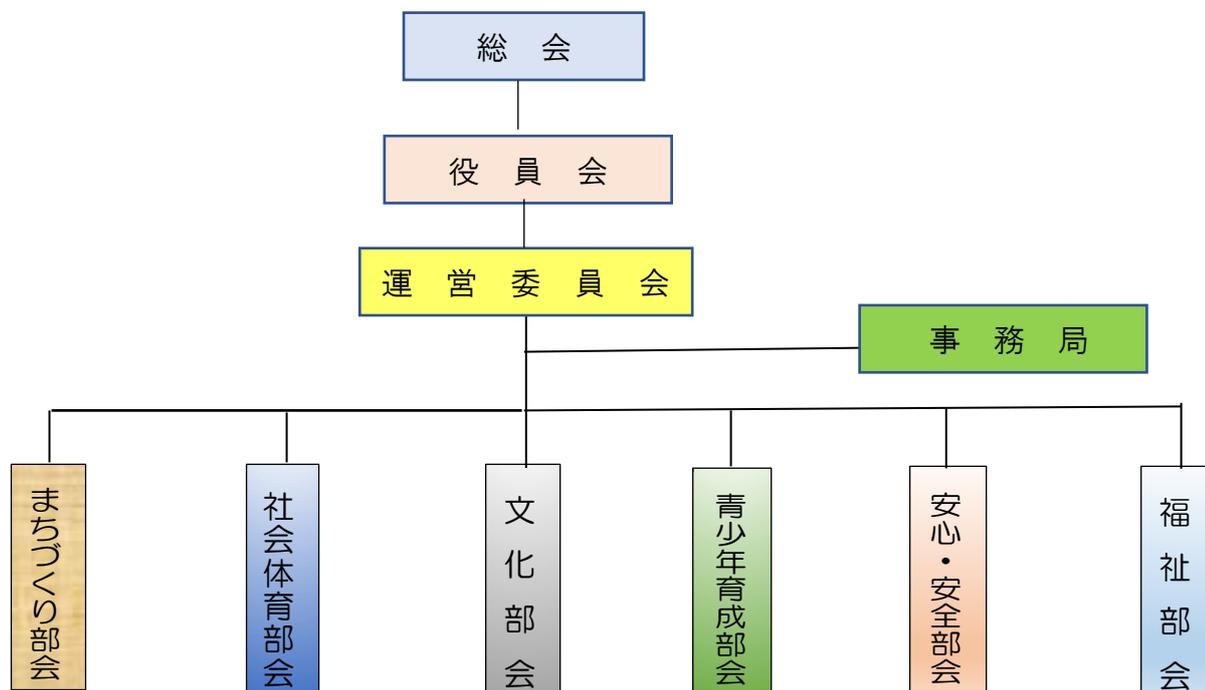
第2期プランでは、第1期の反省をもとに、アンケート結果に基づいた地域の新たな課題等に対応した事業を今後5年間で実施して、桜丘西校区が更に地域の「絆」を深め、安全で快適な夢のある住みやすいまちづくりをみんなで目指すものです。



人と地域の絆を大切にするまち !



2 桜丘西コミュニティ協議会 組織図



3 桜丘西校区まちづくり目標

『スローガン』 花と笑顔 夢あふれる 桜丘西

『基本理念』 地域みんなが主役！

みんなが住みたい・住みよい、魅力あふれる、夢を語れるまちづくりに取り組む

『運営方針』

1. 心が通い合う優しいまちづくり
2. 住民の健康増進と連帯感のあるまちづくり
3. みんなが楽しく文化交流できるまちづくり
4. 地域一体となって健全な青少年を育むまちづくり
5. みんなが安心して生活できるまちづくり
6. みんなで共に支え合うまちづくり

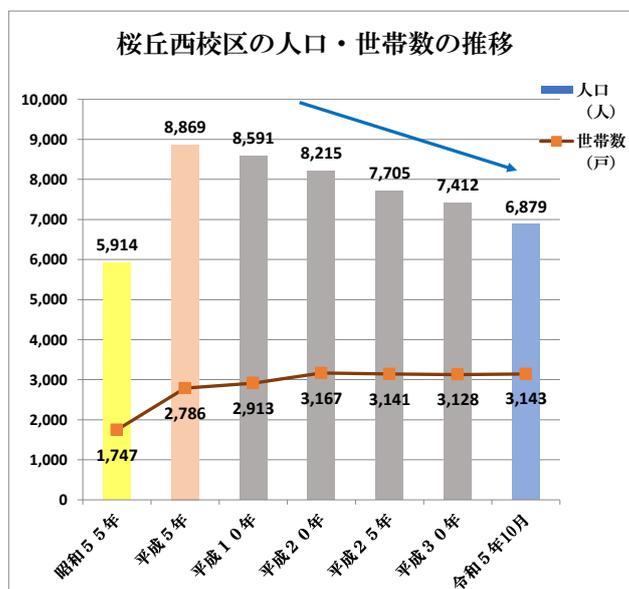
4 桜丘西校区の概要 ①

桜丘西校区は、桜ヶ丘団地西側に位置し、錦江湾・桜島の眺望が素晴らしい閑静な住宅街です。団地発足以来、人々は近代的な団地づくりを目指して熱心に活動し、深い絆のもと住みよい街としての満足度を高めてきました。

現在、世代交代が進む中で「花と笑顔 夢あふれる 桜丘西」をスローガンに、新しいまちづくりの機運に燃えています。

人口・世帯数

年次	人口 (人)	世帯数 (戸)
昭和55年	5,914	1,747
平成5年	8,869	2,786
平成10年	8,591	2,913
平成20年	8,215	3,167
平成25年	7,705	3,141
平成30年	7,412	3,128
令和5年10月	6,879	3,143



- ・ 桜ヶ丘団地は、昭和49年(1974年)から造成が開始され昭和52年(1977年)頃から居住が始まり、3年後の昭和55年(1980年)には人口5,914人、世帯数1,747戸となった。
- ・ 人口は、平成4年(1992年)の8,870人がピークで、その後は減少傾向が続き、令和5年(2023年)には、6,879人で7,000人を切る状況になった。
- ・ 世帯数は、平成4年(1992年)の2,755世帯から徐々に増加し、令和5年(2023年)は、3,143世帯で、ここ数年3,000世帯超で推移に大きな変化はない。

年代別人口構成推移 (鹿児島市役所統計情報)

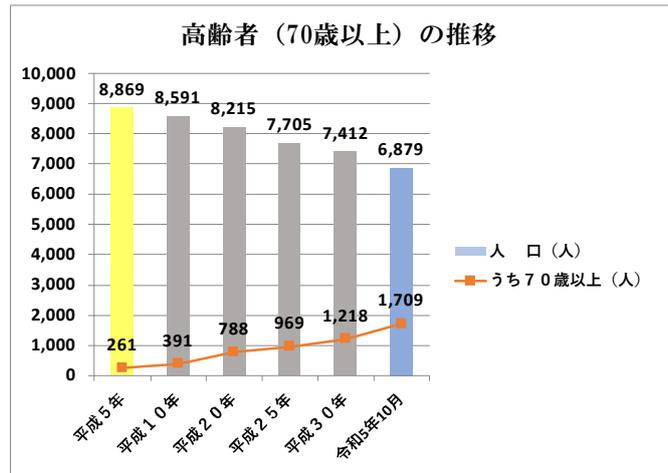
年次	0歳～9歳	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳以上
昭和55年	1,839	562	1,164	1,379	481	237	252	0	0	0
平成5年	1,548	1,510	1,024	1,458	1,656	696	410	189	66	6
平成10年	1,192	1,529	1,253	1,191	1,516	981	538	276	103	12
平成20年	993	1,063	966	1,161	1,063	1,204	1,036	517	228	43
平成25年	754	989	775	960	1,045	1,002	1,211	641	266	62
平成30年	722	919	636	833	996	905	1,183	807	339	72
令和元年	657	866	556	746	976	883	1,090	951	378	82
令和5年10月	592	747	509	656	870	869	927	1,101	492	116

4 桜丘西校区の概要 ②

桜丘西校区の世帯数及び70歳以上の人口

年次	世帯数(戸)	人口(人)	うち70歳以上(人)
平成5年	2,786	8,869	261
平成10年	2,913	8,591	391
平成20年	3,167	8,215	788
平成25年	3,141	7,705	969
平成30年	3,131	7,412	1,218
令和5年10月	3,143	6,879	1,709

(鹿児島市役所統計情報)

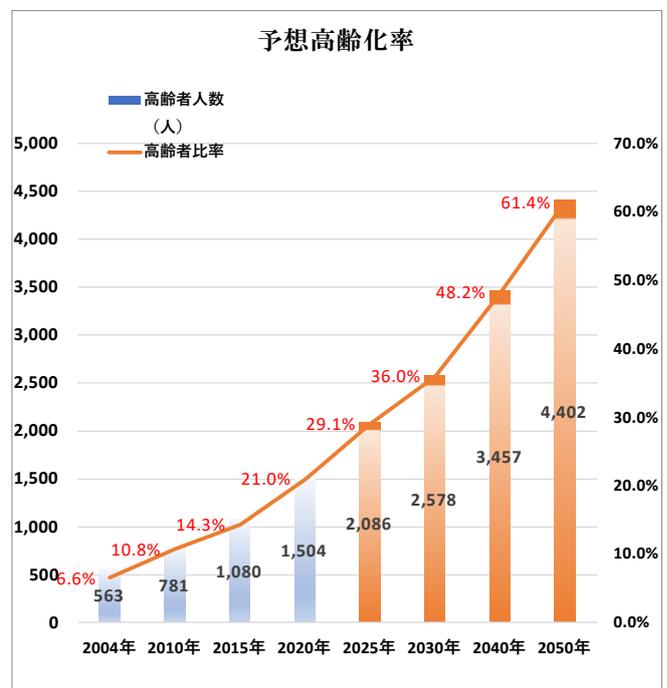


桜丘西校区予想高齢化比率

	年度	高齢者人数(人)	高齢者比率
実績	2004年	563	6.6%
	2010年	781	10.8%
	2015年	1,080	14.3%
	2020年	1,504	21.0%
予想	2025年	2,086	29.1%
	2030年	2,578	36.0%
	2040年	3,457	48.2%
	2050年	4,402	61.4%

* 高齢者の方の年齢は70歳以上とした

* 予想は、当団地が新たな宅地可能な土地が少なく世帯数・人口は、横ばいを想定。



- 直近の状況としては、令和2年度の21.0%から令和22年度には48.2%となり、全体の半分近くが高齢者。40歳の方が70歳となる令和32年(2050年)には、61.4%になることが予想される。
ただ、少子化傾向が続いていることを考慮すると実態はもっと高くなると推察される。
- 救いとしては、高齢化が進み住宅の建替需要も見込まれ、宅地の狭小化(区画増)もあり、若い世帯の増加が少しは期待できる。

西校区の町内会加入率

* 除く市住

年次	世帯数(戸)	加入世帯数(戸)	加入率
平成10年	2,486	1,690	68.0%
平成20年	2,711	1,666	61.3%
平成30年	2,672	1,545	57.6%
令和5年	2,761	1,460	52.9%

* 世帯数は、小規模住宅の増加や核家族化の傾向等でここ数年大きな変化は無いが、高齢化に伴う町内会脱退や町内会自体の存在意義が薄れて来ており、転入者や若い人たちの町内会加入が少なく、加入率も低下傾向にあるので、引き続き魅力ある町内会づくりに注力していく必要がある。

5 第1期(2019.4.1~2024.3.31)のまとめと第2期の目標 ①

	第1期のまとめと反省	第2期の目標
まちづくり部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.コロナ禍でふれあいの場も減りコミュニティ協議会、町内会等の存在意義が薄くなった。 2.校区全体で町内会加入増強運動を展開したものの加入率の減少に歯止めがかからない。 3.あいご会とのコミュニケーション不足があり町内会との関係が理解されていない。 4.若い人たちとの交流の機会が作れずなかなか本音の意見や提案を聞けなかった。 5.新しい協力者の発掘に苦勞し協力者の固定化が見られる。 6.桜ヶ丘中央公園の花植えは定着化したが校区全体の「花いっぱい運動」までは浸透していない。 7.各町内会の定例清掃は実施されたが参加者が固定化している。 8.団地内の交通手段の検討には至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティプランの周知を図り地元に対する愛着と関心を高める工夫が必要。 ・広報紙の他、デジタルツールを活用した情報発信を推進する。(地域情報の共有) ・桜丘西校区全体での加入者増強の取組みを継続する。(市役所提供の転入者情報の活用) ・次の世代を担う若い人たちとの交流の機会を増やす。 ・地域におけるあいさつ運動・花いっぱい運動を推進する。 ・ごみステーションを含めた環境美化に対する具体的な活動を展開する。 ・高齢者を含めた団地内交通手段について中長期的な視野で検討する。
社会体育部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.コロナ禍で計画した行事がほとんど中止、規模を縮小した活動になった。 2.地域住民の健康増進に対する意識は比較的高い。 3.スポーツ行事の広報不足と開催方法などの工夫が足りなかった。 4.行事内容がややマンネリ化している。 5.各行事に必要な備品の充実が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流が出来るスポーツイベントを開催する。 ・子どもだけでなく高齢者や体の不自由な方でも参加出来るスポーツを検討する。 ・ハッピーウォーク(歩こう会)を毎年開催する。 ・各スポーツ団体の行事等への支援、協力。
文化部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.校区文化祭は令和元年度と5年度は実施したがコロナ禍で途中3年間開催出来なかった。 2.谷山北地域総合文化祭への参加も同様開催の見送りとなった。 谷山北公民館の位置的な関係もあり利用が少ない。 3.社会学級のうち女性学級・家庭教育学級は毎回講座内容に工夫が見られ活発に開催された。ただ、成人学級の位置づけが不明確で活動が停滞している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校区文化祭を継続する。(広報活動の推進) ・学習講座や趣味講座の見直しと新規講座の開講を検討する。 ・女性学級、家庭教育学級の活動内容を多く発信して魅力を広める。 ・成人学級の活性化を図る。

5 第1期(2019-4.1~2024.3.31)のまとめと第2期の目標 ②

	第1期のまとめと反省	第2期の目標
青少年育成部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.あいご会活動と町内会活動が混在しており各行事の擦り合わせ等が不十分だった。 2.部活動やスポーツ少年団活動、学習塾等が優先され子どもの参加が少なくなりつつある。 3.鬼火焚きなど伝統行事の開催は比較的活発に行われている。 4.子どもたちの環境美化に対する意識がやや弱い。(公共の場などでのゴミの放置等) 5.学校と連携して不審者情報等のネットワーク体制は出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいご会と町内会及びコミュニティ協議会との連携強化を図る。 ・あいご会会員の町内会加入の促進を図る。 ・伝統行事(鬼火焚き、餅つき大会等)の継承と新しい行事を検討をする。 ・青少年健全育成大会は1年間の活動を発表する場であり毎年開催する。 ・学校と協力して校外美化の実践と環境美化活動に対する意識向上を図る。 ・子どもたちの見守り活動の充実を図る。
安心・安全部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.桜丘西校区安全マップの計画通り作成。 2.西校区全体での防災訓練の一環として「消防ページェント」を開催。 住民の防災意識向上のチラシ「あなたの防災意識をチェックしましょう」を配布。 3.青少年健全育成環境点検も子ども目線で定期的に実施された。 4.青パトの巡回や西交通安全協会と協力して交通安全などに取り組んでいる。 5.地域的に防災に対する全体的な意識は弱い。 6.コロナ禍により、校区全体行動があまり取れなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜丘西校区安全マップや青少年健全育成環境点検の定期的な見直し。 ・地域として災害時を前提とした校区総合防災訓練を実施する。 ・セーフコミュニティと連携する。 ・地域の交通事故対策や防犯対策の啓発活動を推進する。 ・青パトの体制を見直し強化する。 ・市のコミュニティ助成事業を活用して防災・災害用品を整備する。
福祉部会	<ol style="list-style-type: none"> 1.コロナ禍で高齢者福祉活動があまり出来なかった。 2.地域の要支援者や独居老人等に対する見守り活動は民生委員を中心に概ね出来ている。 3.鹿児島市の推奨する「鹿児島よかよか体操」が広がってきた。 4.高齢者を含め団地内の交通手段の検討には至っていない。 5.地域の人が気軽に集える場所の確保は出来ない。 6.グラウンドゴルフ大会や高齢者ふれあい交流は関係機関と連携して開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人や要支援者に対する地域一丸となった見守り活動を推進する。 ・福祉ボランティア活動を幅広く展開する方策を検討する。 ・高齢になってからの自助に有効なラジオ体操や健康体操への参加を推進する。 ・高齢者を含めた団地内交通手段について中長期的な視野で検討する。 ・高齢者がふれあい交流の出来る場の創設と充実を図る。 ・子育てについては「桜ヶ丘ふれあい子育てサロン」の活用と広報に努め参加者を増やす。

6 活動体系図

目標	基本方針	活動内容	事業名等
花と笑顔 夢あふれる 桜丘西	【まちづくり部会】		
	だれもが、住みよい地域づくりに参加して、人と人のふれあいを大切に心が通い合う優しいまちづくりを目指す。	①町内会活性化活動	・町内会加入促進運動
		②住民ふれあい活動	・夏祭りなど各種町内会行事の支援 ・声かけ、あいさつ運動 ・花いっぱい運動 ・次の世代を担う若い方との意見交換会
		③環境美化活動	・住民総出の美化清掃 ・ごみ捨てマナーアップ
		④広報活動	・広報紙の定期発行 ・情報発信 ・ICT導入
	【社会体育部会】		
	スポーツやレクリエーションを通じて、住民の健康増進と連帯感のあるまちづくりを目指す。	①世代間交流活動	・校区運動会
		②健康増進活動	・ハッピーウォーク（歩こう会）
		③各種スポーツ大会活動	・グラウンドゴルフ大会 ・ソフトバレーボール大会
		④レクリエーション活動	・スポーツ講習会
	【文化部会】		
	多様なライフスタイルの人たちが、世代を超えて気軽に集い、交流することができるまちづくりを目指す。	①文化活動	・校区文化祭 ・谷山北地域総合文化祭への参加
②学習活動		・社会学級の充実 （女性学級・家庭教育学級・成人学級等）	
③団体育成活動		・学校支援ボランティア活動	
【青少年育成部会】			
将来を担う青少年を地域一体となり育むまちづくりを目指す。	①地域行事参加活動	・鬼火焚き	
	②育成活動	・青少年健全育成大会	
	③交流活動	・あいご会丁目対抗球技大会 ・声かけ、あいさつ運動	
	④防犯活動	・安心・安全ネットワーク会議	
	⑤体験活動	・ミニ門松づくり、校外美化	
【安心・安全部会】			
だれもが、安全で快適な環境の中で、安心して生活することができるまちづくりを目指す。	①防災活動	・校区全体の防災訓練	
	②環境整備活動	・校区安全マップの作成	
	③防犯・交通安全活動	・安全パトロール（青パトなど） ・立哨活動と交通指導、交通安全教室	
【福祉部会】			
だれもが、互いに認め合い、困った時にみんなで共に支え合うまちづくりを目指す。	①高齢者福祉活動	・実態把握事業 ・福祉ボランティア活動事業 ・団地内交通手段の検討事業	
	②ふれあい活動	・グラウンドゴルフ大会 ・関係団体の活動支援事業 ・ふれあいの場所創設事業	

7 事業推進計画

【まちづくり部会】

だれもが、住みよい地域づくりに参加して、人と人のふれあいを大切に
心が通い合う優しいまちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	情報の共有化事業	各部会の活動状況の報告	コミュニティプランの進捗状況の周知	継・連
2	情報発信事業	広報紙の定期発行・デジタルツールの導入、活用	各種行事の案内（集まる仕掛け）	継
3	町内会加入促進運動	加入推進会議・あいご会との連携 チラシ、ポスター作製	町内会加入率の向上 相互扶助の啓発	継
4	活気あるまちづくり	新しい人材や次の世代を担う若い人 たちとの交流機会を増やす	幅広い会員からの意見や提言、助言等 の情報収集	新
5	住民総出の美化清掃活動	公園や公民館及び近隣地域の清掃	美化意識の向上 住民同士のふれあい	継・連
6	ゴミ捨てマナー改善運動	ごみステーションの美化管理	ごみ出し管理・清掃 ペットマナーの啓発	継・連
7	声かけ、あいさつ運動	笑顔で元気なあいさつ 標語の募集	近所同士のつながりの維持、向上	継
8	花いっぱい運動	家庭・公園・街路など 花植えの推進	美しい緑あふれる地域づくり	継
9	町内会行事の支援	夏祭り、十五夜、餅つき大会等	住民のふれあい、交流及び伝統行事の 伝承	継

※新継連⇒新(新規事業)、継(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、連(各部会で連携する)



【社会体育部会】

スポーツやレクリエーションを通じて、住民の健康増進と連帯感のある まちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	校区運動会	丁目対抗運動会の開催	地域の交流	継・連
2	校区ソフトバレーボール大会	丁目対抗ソフトバレーボール大会の開催	地域の交流、ふれあい	継
3	ハッピーウォーク (歩こう会)	新しいコース作り、地域探訪	世代間交流と健康増進	継
4	桜ヶ丘グラウンドゴルフ大会	三世代交流大会、地域交流大会	体力づくりとふれあい	継
5	各種スポーツ団体への協力、支援	スポーツ振興会等が主催する大会の協力やスポーツ少年団活動の支援	地域の交流、ふれあい、青少年のスポーツ活動	継
6	スポーツ講習会	気軽にできるスポーツの紹介	体力づくりとスポーツの啓発	新

※新継連⇒**新**(新規事業)、**継**(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、**連**(各部会で連携する)



【文化部会】

多様なライフスタイルの人たちが、世代を超えて気軽に集い、
交流することができる まちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	校区文化祭	各種舞台発表や作品の展示	文化・教養の向上とふれあい交流	継
2	谷山北地域総合文化祭	各種舞台発表や作品の展示、各種講座の紹介	学習成果の発表と他地域との交流、谷山北公民館の利用促進	継
3	女性学級	講話・実習・研修会などの開催	生涯学習活動の推進	継
4	成人学級	地域活性化や研修会などの開催	世代間交流を通じた輪の拡大	継
5	家庭教育学級	学習計画を策定し勉強会の開催	家庭教育の重要性を認識し、小学生の保護者の資質向上、教育力の向上	継
6	新規学習、趣味講座	各種講座の紹介や開設	学習意欲の向上や趣味の多様化、交流	新
7	学校支援ボランティア	学習支援・環境整備・部活動指導	児童・生徒との交流と生きがいづくり	継・連

※新継連⇒新(新規事業)、継(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、連(各部会で連携する)



【青少年育成部会】

将来を担う青少年を 地域一体となり育む まちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	鬼火焚き	火祭りで悪霊を追い払い、残り火で餅を焼いて無病息災を祈願	伝統行事の継承とふれあい交流	継・連
2	青少年健全育成大会	子ども会活動等の発表	地域教育力の向上と自主性の向上	継
3	薬物乱用防止キャンペーン	キャンペーンへの参加と啓発推進	青少年の心と体の健全育成	継
4	あいご丁目対抗球技大会	ドッジボール大会の開催	あいご活動支援とふれあい交流	継
5	あいご花壇コンクール	各町内で工夫を凝らした花壇づくり	あいご活動支援と美化意識の向上	継
6	声かけ・あいさつ運動	笑顔で元気なあいさつ、標語の募集	豊かな心の青少年育成とふれあい	継・連
7	青パトによる巡回	青色パトロール車による校区内の見回り	児童・生徒の安全確保と防犯対策	継
8	ミニ門松作り	親子で門松作り	伝統行事の継承とふれあい交流	継

※新継連⇒新(新規事業)、継(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、連(各部会で連携する)



【安心・安全部会】

だれもが、安全で快適な環境の中で、安心して生活することができる まちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	校区全体の防災訓練	関係機関と協力して定期的な実施及び防災用品等の整備	防災意識の向上ときずなづくり	継
2	校区安全マップの作成	安全マップの定期的な見直し	危険箇所の確認や安全意識の向上	継
3	安全パトロール (青パト等)	校区内の交通安全などの確保、鹿児島市セーフコミュニティとの連携	児童、生徒、高齢者の安全確保	継・連
4	立哨活動と交通指導、交通安全教室	登下校時における交通安全確保	交通事故の未然防止	継
5	安心・安全ネットワーク会議	児童、生徒の安全確保のための情報交換	児童、生徒の安全確保	継

※新継連⇒新(新規事業)、継(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、連(各部会で連携する)



あなたの防災意識をチェックしてみましょう！

あなたは大丈夫？

地震や台風などのニュースに接して災害について意識した人も多し、今一度、ご自身の現状を見つめ直しましょう!!

あてはまる項目の口印をつけてください。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 気象情報を日頃からチェックしている | <input type="checkbox"/> 床ぐみに持ち出せる場所に非常用持ち出し品を置いている |
| <input type="checkbox"/> ハザードマップを見ることがある | <input type="checkbox"/> 家具の転倒・落下・揺動対策を行っている |
| <input type="checkbox"/> 自宅・職場近くの避難所を知っている | <input type="checkbox"/> 食料や水など、非常用の備蓄を用意している |
| <input type="checkbox"/> 災害伝言ダイヤルの使い方を知っている | <input type="checkbox"/> 人工呼吸や応急処置などの知識を持っている |
| <input type="checkbox"/> 住んでいる地域で発生しやうい災害を知っている | <input type="checkbox"/> 防災グッズを実際に使ったことがある |
| <input type="checkbox"/> 近所の人と挨拶をしている | <input type="checkbox"/> 玄関や出入り口に、避難の標識にもなるよう荷物や家具を置いていない |
| <input type="checkbox"/> 家族と災害時の連絡方法や役割を決めている | <input type="checkbox"/> 携帯電話・懐中電灯を用意している |
| <input type="checkbox"/> 火災警報器の電池を交換している | |

0-5割 ⇒ 防災意識がまだまだ不十分です。改めてしっかり確認しましょう！

6-10割 ⇒ 防災について意識しているものの、少し不安があります。もっと詳しく学びたいです。

11-15割 ⇒ 防災意識を高く持っています。より知識を深めましょう！

桜丘西コミュニティ協議会
安心・安全部会
鹿児島市桜丘2-3
(桜丘西小学校内) 099-294-1989



校区内回覧

“やってみよう” 登下校 見守り活動

登下校時の見守り活動にご協力をお願いします。

近頃、登下校中の児童・生徒が不審者からの声かけ事件が多発しています。子どもたちの安全と健やかな成長を図るには、家庭・学校・地域の連携が欠かせません。そこで、桜丘西コミュニティ協議会では、子どもたちの安全で安心して登下校が出来るよう、「あいさつ」や「豊かな声掛け」により、子どもたちを地域で見守る活動を展開しています。朝夕の花の水やりや庭の清掃、犬の散歩なども、登下校の時間に合わせて行って頂き、子どもたちを見かけたら「いらっしゃい!」「お帰りなさい!」などと声をかけてください。地域の皆さんと子どもたちの絆が深まることで、不審者につけ入る隙を与えず、事件・事故を未然に防ぐ可能性が高まり、地域の子どもは、地域で守ることが出来るのです。

どうかご協力をお願いいたします。



桜丘西コミュニティ協議会
安心・安全部会
鹿児島市桜丘2-3
(桜丘西小学校内) 099-294-1989

【福祉部会】

だれもが、互いに認め合い、困った時にみんなで共に支え合う まちづくりを目指す！

番号	事業名	事業内容	事業の目的	新継連
1	実態把握事業	独居者を含めた要支援者の実態把握と町内会との連携	地域一体となった共に支え合う環境づくり	継
2	福祉ボランティア活動事業	高齢者の見守りや声かけ	高齢になってからの自助に有効な各種体操への参加の推進を図る	継
3	団地内の交通手段の検討事業	先進事例や関係団体との情報交換	交通弱者対策	継
4	グラウンドゴルフ大会	参加者のニーズに合った大会の開催	ふれあい交流	継
5	関係団体の活動支援事業	世代間交流や子育てサロンの支援	仲間づくりや情報交換、異年齢交流	継
6	ふれあいの場所創設事業	ふれあいの場の開拓	みんなが気軽に集まれる場所の提供	継

※新継連⇒新(新規事業)、継(コミュニティ協議会設立以前から行われていたもの)、連(各部会で連携する)



8 第1期プラン策定時のアンケート調査結果ベスト3

(大人487名の回答)

<校区の生活環境やまちづくりについて>

あなたにとって 住み良さとはなんですか

買い物が便利	249
住居環境が良い	228
静かな生活ができる	224

どのようなまちにしたい(なれば良い)ですか

明るく、安心なまち	342
防火・防災・防犯のよいまち	277
子どもや高齢者にやさしいまち	242

魅力的なまちにするため どんな活動が有効だと思いますか

ゴミステーションの管理・美化	262
子ども・子育て世代への支援	243
高齢者福祉の充実	223



<安心安全なまちづくりについて>

住民同士の信頼感や助け合い意識を高めるためには
どのようなきっかけがあれば効果的だと思いますか

普段からあいさつや声かけをする	421
行事やサークル、懇親会等、身近な交流や親睦の機会がある	196
防災や防犯など地域の問題の解決と一緒に取り組む	177

暮らしの安全を守るためには どのような活動を望みますか

校区内の安全パトロール	289
独居・高齢者等の実態把握	268
防犯灯の取り替え・設置	221



<校区の福祉活動について>

校区の福祉活動では 今後どのような取組みが大切だと思いますか

身近な相談窓口	189
福祉に関する情報提供	180
高齢者等へのサービス	147

高齢者(65歳以上)があっという間と思うサービスは

交流できるサロンの開設	84
介護予防などの健康教室	63
地域内の交通手段	53



<青少年育成について>

青少年育成のため さらに力をいれるべき活動は何ですか

ボランティア活動	218
世代間交流活動	205
あいご会活動の充実	143



青少年育成のために 協力したいと思うことは何ですか

あいさつ声かけ	397
見守り活動	240
行事への参加	158



<各種行事について>

継続してもらいたい行事ベスト10

1	鬼火焚き (桜丘西コミュニティ協議会)
2	丁目清掃活動 (町内会・桜丘西コミュニティ協議会)
3	夏祭り (町内会)
4	十五夜 (町内会)
5	敬老会 (町内会)
6	自主防災訓練 (町内会)
7	リサイクル[資源ごみ]活動 (町内会)
8	校区文化祭 (桜丘西コミュニティ協議会)
9	桜丘西校区運動会 (桜丘西コミュニティ協議会)
10	ミニ門松作り (おやじの会)



特にやらなくてもよいと思う行事

1	谷山北地域総合文化祭 (桜丘西コミュニティ協議会)
2	桜ヶ丘バレーボール大会 (スポーツ振興会)
3	あいご花壇コンクール (桜丘西コミュニティ協議会)
4	桜ヶ丘ソフトボール大会 (スポーツ振興会)
5	丁目対抗ソフトバレーボール大会 (桜丘西コミュニティ協議会)



*各種行事については、大人も子どもも ほぼ同じ意見。



第1期プラン策定時のアンケート調査結果ベスト3

(小・中学生276名の回答)

<地域のまちづくりについて>

あなたが住んでいる地域は 住みやすいと思いますか

住みやすい	155
どちらかという住みやすい	69
分からない	19

「好きなところがある」と答えた人にお聞きします
それはどういうところですか。

家族や友だちなど、親しい人が多いところ	133
住んでいる人が親切なところ	93
交通事故や犯罪が少ないところ	54

「不満なところがある」と答えた人にお聞きします
それはどういうところですか

商店などが少なく買い物が不便なところ	28
交通事故や犯罪などが多いところ	22
まちが汚ないところ	20

安全で安心して暮らせるまち	91
子どもが元気にいきいきと暮らせるまち	74
お年寄りや障がいのある人も住みやすい福祉の行き届いたまち	68



<地域の社会活動について>

あなたは桜丘西校区のまちづくりに協力するとすれば
どのような活動に参加したいですか。

子ども会やお祭りなど地域の行事や活動	204
スポーツ大会などの健康づくり活動	139
あいさつや明るいまちづくり活動	106



<各種行事について>

継続してもらいたい行事ベスト10

1	夏祭り (町内会)
2	鬼火焚き (桜丘西コミュニティ協議会)
3	十五夜 (町内会)
4	リサイクル[資源ごみ]活動 (町内会)
5	あいご丁目対抗球技大会 (桜丘西コミュニティ協議会)
6	桜丘西校区運動会 (桜丘西コミュニティ協議会)
7	餅つき大会 (町内会)
8	丁目清掃活動 (町内会・桜丘西コミュニティ協議会)
9	校区文化祭 (桜丘西コミュニティ協議会)
10	自主防災訓練 (町内会)



9 楽しかった行事



餅つき大会～美味しくな～れ



鬼火焚き～燃えさかる炎



ミニ門松作り～親子で頑張るぞ



消防ページェント～応急救護



消防ページェント～未来の消防士



消防ページェント～色々な消防機材



校区文化祭～私の作品



校区文化祭～かわいいダンス



青少年健全育成大会～上手な発表



球技大会～素晴らしいジャンプ



校区大運動会～はい、整列



校区大運動会～令和の時代



イルミネーション～ペットボトルツリー



わが愛すべき郷土～桜島



ハッピーウォーク～三世代で1万歩

10 会議の種類及び開催状況



<総 会>

毎年1回(例年5月)、構成団体から選出された代議員により
予算、決算及び事業計画、事業報告等について審議、議決を行う。

<役 員 会>

総会に付議すべき事項や執行に関する事項等について審議、決定する。
運営委員会開催日と4月及び3月に全体打ち合わせを行っている。

<運営委員会>

会長以下18名の役員及び校区内の団体等から選出された運営委員により、
事業をスムーズに遂行するための連絡調整を年6回開催している。

<部 会>

部会は、部会に属する地域課題について審議決定した事項を推進する。
各部会は、随時、行事の日程に沿って打ち合わせ等を開催している。

運営委員会の構成団体等

協議会の役員 18名 (会長・副会長・5町内会長・6部会長・事務局長・会計)	
桜丘西小学校	桜ヶ丘中央幼稚園
桜丘西小学校PTA	コスモス認定こども園
小学校 おやじの会	校区社会福祉協議会
あいご主事	民生委員児童委員協議会
校区あいご会	主任児童委員
児童クラブ	保護司
桜丘中学校	女性学級
桜丘中学校PTA	家庭教育学級
中学校 おやじの会	成人学級
桜ヶ丘西交通安全協会	スポーツ推進委員
リンク桜ヶ丘	その他(必要により若干名)



11 まちづくり推進計画策定までの経緯

年月日	会議名	内 容
令和5年5月14日	定期総会	第2期桜丘西校区まちづくり推進計画の策定を決議
令和5年5月24日	事務局会議	策定スケジュールと策定の方向性と内容(案)の検討
令和5年6月30日	第1回策定委員会	策定内容の決定と地域の実態調査報告
令和5年7月6日	第2回運営員会	第2期計画策定の実施方法と地域の現状(データ)を発表
令和5年8月10日	事務局会議	前回のアンケート結果の再検証と掲載方法等の検討
令和5年9月1日	第3回運営委員会・第2回策定委員会	第2期計画の進捗状況の報告と第1期計画の事業評価の概略について説明
令和5年9月23日	事務局・町内会長他	「第1回桜丘西校区のまちづくりを語る会」の開催(若い方の意見交換)
令和5年9月25日	事務局会議	第1期推進画の事業評価と第2期推進計画の考え方について検討
令和5年10月5日	第3回運営委員会・策定委員会	第1期計画の事業評価と第2期計画の策定を各部会に依頼
令和5年11月24日	第5回運営委員会・第4回策定委員会	各部会からの第1期事業評価に基づき「第1期のまとめと今後の目標」を説明
令和5年12月18日	事務局会議	第2期推進計画の素案を検討
令和5年12月21日	事務局会議	第2期推進計画の事務局(案)をまとめる
令和6年1月15日	事務局会議	第2期推進計画事務局(案)の一部修正を行い最終案をまとめる
令和6年2月7日	事務局会議	第2期推進計画事務局(案)について谷山支所のアドバイスを受け一部修正し最終案になる
令和6年2月22日	第6回運営委員会・第5回策定委員会	第2期推進計画案を説明し運営委員会での承認を得る
令和6年3月10日	事務局会議	「第2期桜丘西校区まちづくり推進計画」の製本印刷
令和6年5月12日	定期総会	「第2期桜丘西校区まちづくり推進計画」の承認



12 第2期 まちづくり推進計画 策定委員会

役 職	氏 名	所 属 団 体 等	備 考
まちづくり部会 部会長	折田 良一	桜丘西コミュニティ協議会 副会長 桜ヶ丘四丁目 町内会長	◎ ○
まちづくり部会 副部会長	前野 益雄	桜丘西校区社会福祉協議会 事務局長 桜ヶ丘二丁目町内会	◎ ○
社会体育部 部会長	濱田 一朗	桜ヶ丘一丁目 町内会長 スポーツ推進員	◎
安心・安全部会 部会長	國安 勝夫	桜ヶ丘二丁目 町内会長	
福祉部会 部会長	出来 正俊	桜ヶ丘三丁目 町内会長	
桜丘西コミュニティ協議会 会長	松下 好治	桜ヶ丘県営住宅 町内会長	
文化部会 部会長	鎌田 徹	桜ヶ丘一丁目町内会	
青少年育成部会 部会長	西村 良夫	西校区あいご会 会長 桜ヶ丘一丁目町内会	
安心・安全部会	坂之上 修	リンク桜ヶ丘 会長 桜ヶ丘一丁目町内会	
まちづくり部会 青少年育成部会	山下 達也	桜丘西小学校 PTA会長 桜ヶ丘四丁目町内会	
桜丘西コミュニティ協議会 事務局長	牧 宏	桜ヶ丘二丁目町内会	◎ ○
桜丘西コミュニティ協議会 会計	吉時 りな	桜ヶ丘二丁目町内会	○

◎ 主たるメンバー ○ 事務局



桜ヶ丘一丁目町内会



桜ヶ丘二丁目町内会



県営住宅町内会



桜ヶ丘三丁目町内会



桜ヶ丘四丁目町内会

桜丘西校区マップ



【シンボルマーク】

『まちづくり作品コンクール』 最優秀賞



鹿児島市立桜丘中学校

若松 はるか

【標語】

『鹿児島市民あいさつ運動』 令和5年度 最優秀標語

あいさつで 元気にしもんそ かごつまを

鹿児島市立桜丘西小学校

よしなが そゆか
6年 吉永 想結花